

家庭学習の習慣化を図るためのポイント【中学校】

～発達段階に応じたかかわり方を～

1
・
2
年
生

●計画的・継続的に学習できるように支援する●

- 予習・復習の習慣
 - 教科書・ノート・プリントなどを使った家庭学習のポイントを整理して、予習・復習をする習慣を身に付けるよう声をかけましょう。
- 学習プリントの有効活用
 - 学校で配付されたプリントを整理し、毎日の予習・復習、テスト勉強のときに活用するなど、学習のポイントなどを確認するよう声をかけましょう。
- 間違った問題の見直し
 - 問題を解くだけでなく間違った問題を先生や友達に教えてもらったりして、分からなかった問題や間違ってしまった問題を解き直す大切さを伝えていきましょう。

3
年
生

●進路に向けて目標を明確にして 取り組むよう励まし、応援する●

- 生活リズムを整え、時間の有効活用
 - 基本的な生活リズムを整えるためにも、睡眠時間の確保、朝食をしっかり食ふことなどの大切さを一緒に考え、自分の力を最大限発揮できるように、自分の力で生活リズムを整えることができるようにさせましょう。
- 自分に合った学習方法の工夫
 - 自分の生活や学習の状況を見つめ直し、様々な意見を参考にさせながら、自分に合ったよりよい学習方法を考えることの大切さについて一緒に考えましょう。
- 進路の具体的な目標の決定
 - 進路の具体的な目標を考え、現在の自分をしっかり見つめさせ、目標達成のために何が必要かを一緒に考え、応援しましょう。

